

2020年度 連続講座（全10回） 7月修正版

精神疾患の理解と対応 2

～ 当事者・家族・専門職が共に学び、共に創る
「コ・プロダクション」を実現するために ～

講師 本間貴宣 臨床心理士

（一般社団法人しん 代表理事）

新潟県佐渡島生まれ。幼いころから心理学に関心を持ち、
大学・大学院で心理学を学ぶ。大学院卒業後、精神科クリ
ニックに臨床心理士として勤務。デイケア責任者などを
務める。2013年、一般社団法人しんを設立、代表理事に就任。



期間：2020年6月～2021年3月

各月第3火曜日※ 14:00～16:00

全10回の開催日・内容は裏面をご覧ください。
※開催日は会場の予約状況によって変更となる場
合があります。下記ホームページでご確認ください。
8月は、8/28（金）10:00～12:00

参加に当たっては、氏名、連絡先を記入し、新型
コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するた
めのガイドラインに同意して頂きます。

会場：名古屋市総合社会福祉会館
（北区総合庁舎）

7階 大会議室

主催：NPO 法人名古屋市精神障害者家族会連合会
TEL: 052-846-5576

<http://meikaren.sakura.ne.jp>

名古屋市

名古屋市精神障害者家族ピアサポート総合事業



連続講座 全 10 回の内容（7月修正版）

当事者・家族・専門職が共に学び、共に創る「コ・プロダクション」を実現するために

近年、精神保健福祉の領域では、従来の治療関係、支援関係から新たな形への変革の機運が高まっています。従来の治療関係、支援関係とも違う新しい形とは何なのか？ 当事者・家族・専門職が、共に考え共に創る新しい形「コ・プロダクション（協同創造）」とは何なのか？ 貴重な経験を語ってくれる講師として8人の当事者をゲストとしてお招きして皆さんと考えていきたいと思ひます。

※各回の詳細については、当事者の個人情報保護のために詳細については記載ができません。ご了承ください。

第1回	なぜ今、「コ・プロダクション（協同創造）」が必要なのか？
2020年 6月16日	当事者・家族・専門職が、共に考え共に創る新しい形「コ・プロダクション（協同創造）」とは何なのか？なぜ今、それが求められているのかについて説明させていただきます。
第2回	ケーススタディ 1
7月21日	Sさん 女性
第3回	ケーススタディ 2
8月28日	Yさん 男性
第4回	ケーススタディ 3
9月15日	Fさん 女性
第5回	ケーススタディ 4
10月20日	Fさん 男性
第6回	ケーススタディ 5
11月17日	Iさん 女性
第7回	ケーススタディ 6
12月15日	Iさん 女性
第8回	ケーススタディ 7
2021年 1月19日	Mさん 男性
第9回	ケーススタディ 8
2月24日	Nさん 男性
第10回	「コ・プロダクション（協同創造）」を実現するためにできること
3月16日	総まとめとして、コ・プロダクションの実現に向けて私たちにできることについてグループワークを通して皆さんと学んでいきたいと思ひます。

※開催日は、会場の予約状況によって変更となる場合があります。8ヶ月前に確定します。下線は確定済み。